

袖ヶ浦市音楽協会第83回定期演奏会(個人会員部門)

ガウラコンサート vol. 10

海に見える街



2017年9月3日(日) 14:00 開演 (開場13:30)

袖ヶ浦市民会館中ホール

後援:袖ヶ浦市教育委員会 木更津市教育委員会 君津市教育委員会 富津市教育委員会

ご挨拶

音楽協会個人会員部門として、第10回記念コンサート開催となりました。これも、皆様方のご支援あってのことと感謝しております。音楽協会には、合唱、クラシック、邦楽、個人会員の4部門がありますが、その中で個人会員部門は、クラシック音楽や現代邦楽を志すメンバーのコンサートです。ガウラコンサート発足10年を経て、市民の皆さまへの認知度も年々向上しているように思います。これからも、皆さまに愛されるコンサートを目指して、努力して参りますので、引き続きご支援・ご協力お願い致します。

今回のコンサートでは、会員それぞれが選定した曲の演奏の他に、特別企画として「魔女の宅急便」を設けました。ここでは、出演者全員でよく知られたアニメ曲を、ピアノソロ、歌、箏や尺八の演奏など、様々な楽器の組み合わせで、バトンタッチしながら演奏致します。またエンディングの「みんなで歌おう」では、「里の秋」と「市民歌 光のコスモス」を皆様とご一緒に歌いましょう。子供さんから大人までお楽しみいただけるプログラムとなっていますので、最後までごゆっくりとお楽しみください。

袖ヶ浦市音楽協会 個人会員一同

1. 秋の訪れ…久本玄智・作曲

箏 井上久子 尺八 井上喜義

尺八を主旋律とし、箏を伴奏とした、箏、尺八の二重奏曲。ハ短調3/4拍子にはじまるが、途中2/4拍子、6/8拍子、5/4拍子など、拍子の変化のうちに、秋の陽に照り映える紅葉の華麗さや、かさこそと散りゆく落葉の舞い狂うさまなどが、動的に描写されている。うれいを含んだ尺八のひびきと、一つ一つの音に繊細な神経が込められた箏の音色との調和、そこはかとない哀愁のこもった秋の情緒をお楽しみください。

1943年(昭和18年)作曲

2. (1) いのちの名前…覚和歌子・作詞 久石 譲・作曲

(2) Il baccio (口づけ)… アルディーティ・作曲

ソプラノ 尾崎 美里 ピアノ 石橋 里奈

【いのちの名前】

「たくさん勉強を頑張る!」「将来の夢は…。」「…将来の私を思い浮かべては「早く大人になりたい。」「…そう希望に満ち溢れていました。年齢を重ねていくにつれ、自分の短所や複雑な人間関係、沢山の現実が見え、幼い頃にキラキラしていた世界がいつの間にか消えている。この歌は、幼い頃の無心だった時の自分を思い出させてくれる歌だと私は捉えています。ジブリ映画「千と千尋の神隠し」の挿入歌。2005年には歌手の平原綾香がカバーしています。

【Il baccio 口づけ】

「目に入れても痛くない。」こんな言葉があるように、自分の好きなもの(人)なら全てが良く見えます。そして、好きな人の唇を手に入れた。そんな感情を歌った曲です。

3. (1) イタリア協奏曲 第1楽章…バッハ…作曲

(2) 愛の挨拶…エルガー…作曲

ピアノ 梶原裕子

【イタリア協奏曲 第1楽章】

「イタリア協奏曲」は、チェンバロ独奏の為に全3楽章の協奏曲である。曲中に「フォルテ(強奏)」と「ピアノ(弱奏)」の指示がありますが、これは単に強弱を意味するだけではなく、当時バッハが使っていた二段鍵盤のチェンバロを用いて、協奏曲での楽器群とソロの対比を表現するといった意味を含みます。この曲の原題は「イタリア趣味によるコンチェルト」。バッハ存命中にも大人気の様でした。

【愛の挨拶】

16歳で音楽家としての人生を歩む決意をしたエルガーは、29歳の時にキャロライン・アリス・ロバーツという弟子を取るようになる。後にエルガーの妻となるキャロラインは、1888年、婚約の贈り物として、「愛の挨拶」を捧げたのであった。この作品は、もともとヴァイオリンとピアノのために書かれたが作曲者自身の手によって様々な編成に編曲された。ピアノ独奏版もその一つである

4. (1)オペラ“ラ・ボエーム”より『あなたの呼ぶ声に』…プッチーニ・作曲

(2)お母さんおぼえていますか…北村節子・作詞 高田信一・作曲

ソプラノ 梶 圭子 ピアノ 梶原裕子

【あなたの呼ぶ声に】

プッチーニのオペラの中で有名なのは“蝶々さん”“トスカ”に次いで三番目が“ラ・ボエーム”です。プリマドンナのミミが重い病に罹り、貧しい恋人にこれ以上迷惑はかけられないと、別れを決心する場面で歌われるアリアです。

【お母さんおぼえていますか】

お母さんに昔の思い出をやさしく語りかけている歌です。聴いてくださる方にも懐かしい昔のことを思い出していただけたらと思います。

5. (1)夏の宵月…北原白秋・作詞 平井康三郎・作曲

(2)愛されている…星野富弘・作詞 なかにしあかね・作曲

(3)オペラ“ラ・ボエーム”より『私が街を歩けば』…プッチーニ・作曲

ソプラノ 小野寺汐莉 ピアノ 石橋里奈

【夏の宵月】

小笠原が舞台のセレナーデ。歌詞やメロディーがまさに「おじゃれ(お洒落)」。ロマンティックな歌曲です。

【愛されている】クリスチャンである星野富弘が作詞をした曲。家族・恋人・友人に見守られて生きていると感じる歌曲です。

【私が街を歩けば】

ある日、別れた恋人：マルチェッロを見つけたムゼッタ。彼がもう一度自分に振り向くように、自分の魅力を歌った可愛らしいアリアです。

休憩

6. 「歎詩(たんし)」…船川利夫・作曲

(1)峨眉山月の歌…李白 (2)易水送別…賈賈王(らくひんおう) (3)春日雑詩…袁枚(えんまい)

(4)事に感ず…于漬(うふん) (5)江南の春…杜牧

箏 山村雅子 十七絃 菊池紀子 尺八 井上喜義

作曲者が好きな漢詩からの五つの詩を選び、それぞれの詩から受けとった感動を尺八・箏・十七絃の三重奏にまとめた作品です。1970年、作曲者39才の時の作曲です。

この曲を作曲した船川利夫は、1931年島根県安木市に生れ16才より尺八を学びました。1956年(25才)の時東京新聞社主催邦楽コンクールに参加、箏独奏「蕪村句集」が作曲部門第一位となり、文部大臣奨励賞、NHK賞を受賞。以後、「出雲路」、尺八と箏の為の「複協奏曲」など現代邦楽の名曲を次々と書きました。結婚後は永く船橋市に住み活動。袖ヶ浦市民会館のコンサートにも何度か聴きにいられています。

7. ～魔女の宅急便～ ジブリ映画「魔女の宅急便」より

(1)海に見える街 【尺八】 井上 【箏1】 山村 【箏2】 井上 【十七絃】 菊池

(2)旅立ち 【歌】 尾崎 【ピアノ】 梶原

(3)あこがれのまち 【歌】 梶 【ピアノ】 梶原

(4)ルージュの伝言 【歌】 小野寺 【ピアノ】 石橋 【ギター】 川島

(5)身代わりジジ 【ピアノ】 梶原

(6)パン屋の手伝い 【ピアノ】 石橋

(7)プロペラ自転車 【ピアノ】 石橋

(8)神秘なる絵 【尺八】 井上 【ギター】 川島 【箏】 井上 【十七絃】 菊池 【リコーダー】 山村

(9)やさしさに包まれたなら 【歌】 全員 【ピアノ】 石橋 【ギター】 川島 【尺八】 井上

8. エンディング みんなで歌おう 指揮 小野寺汐莉 ピアノ 石橋里奈

(1)「里の秋」

(2)「光のコスモス」(袖ヶ浦市民歌)

Profile

川島 悟（ギター）賛助出演

ギターとの出会いは中学生の頃。ベンチャーズやフォークソングが流行するなか、学園祭の弾き語りデビュー。教員時代も音楽の授業でギターを使う。自己流ですが、皆さんについて楽しい演奏が出来ればと思っています。（前教育長）

井上喜義（尺八）

10才の頃父より尺八の手ほどきを受ける。20才より船川利夫に師事。1976年ビクターLP船川利夫作品集「覚」メンバー。1982年NHK「今日の邦楽」にて「越後獅子」放送。二人のコンサート4回開催。2005年CD「夢」発売。2010年袖ヶ浦市民会館にて「船川利夫の世界」開催。2011年姉妹都市ブラジルイタジャイ市公演。2012、2014年島根県安来市「船川利夫を聴く知るコンサート」特別出演。船川邦楽研究所尺八師範。平和を願う音楽家の会代表。三曲睦会代表。袖ヶ浦市在住。

井上久子（箏）

20才より船川利夫に師事。二人のコンサート4回開催。2005年CD「夢」発売。2010年袖ヶ浦市民会館にて「船川利夫の世界」開催。2011年姉妹都市イタジャイ市公演。2012、2014年安来市「船川利夫を聴く知るコンサート」特別出演。千葉県特別非常勤講師として2万名をこえる小中学生に授業。船川邦楽研究所箏曲師範。平和を願う音楽家の会会員。三曲睦会会員。おこと楽坊代表。袖ヶ浦市在住。

尾崎美里（ソプラノ）

聖徳大学人文学部音楽文化学科（声楽コース）卒業。声楽を藪西正道、高橋大海、島崎智子、柴本祐梨の各氏に師事。千葉吹奏楽団に所属し、ユーフォニアムを担当する。富津市出身、木更津市在住。

石橋里奈（ピアノ）

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。同大学大学院ピアノ科修了。ピアノを安藤久仁子、堤さお梨、迫昭嘉、弘中孝の各氏に師事。自主企画コンサートや、施設・病院でのボランティアコンサートを精力的に行っている。Piacereピアノ教室主宰。木更津女声合唱団、さくらコーラス伴奏者。かずさFM「ランチタイムガーデン」パーソナリティ。木更津市在住。

梶原裕子（ピアノ）

熊本音楽短期大学、器楽科ピアノコース卒業、専攻科、研究科と進む。在学中熊本新人演奏会のオーディションに合格し、演奏会に出演。卒業後、在熊中にカワイ音楽教室のピアノリーダー講師として、グレードの審査及び講師の指導に携る。カワイサロンコンサート、講師コンサート、その他、演奏家協会に所属し、定期的に演奏会に出演。清藤公子、中山孝史、早川令子各氏に師事。現在、合唱団「カリヨン」の伴奏、市原でピアノ講師。

梶 圭子（ソプラノ）

一時期女性合唱団「カリヨン」に所属、鈴木賀子先生の指導を受ける。15年前より声楽を学び始める。千葉のカルチャーでよい指導者に恵まれ現在に至る。声楽をオペラ歌手藤原歌劇団団員バスバリトン三浦克次・松本衣子・鴛海由子の各氏に師事。主に千葉と東京で活動。木更津市在住。

小野寺汐莉（ソプラノ）

聖徳大学音楽学部音楽総合学科音楽教員養成コース卒業。同学部卒業演奏会出演。声楽を星野行江、木村満壽美に師事。ソロでの演奏のほか、「宝石箱」の一員として合唱祭などにも出演。袖ヶ浦市勤務。

山村雅子（箏）

3才の頃より母から箏を学ぶ。幼い頃より作曲家船川利夫の薫陶をうけ育つ。中・高・大学でトランペット吹奏。金井敬に指揮の手ほどきを受ける。同氏主催の声楽アンサンブルメンバー。発声を広瀬奈緒に学ぶ。複協奏曲、交響詩「海」ほか船川利夫作品を多数指揮。船川邦楽研究所箏曲師範。袖ヶ浦市在住。

菊池紀子（箏・十七絃）

15才より箏を井上久子に師事。音楽協会のコンサート、袖ヶ浦市のスクールコンサート等に多数出演。2013年板橋児童館にて箏のコンサート開催。2014年小学生対象のお箏教室開始。2017年千葉県特別非常勤講師として小中学校で授業。船川邦楽研究所箏曲師範。三曲睦会メンバー。袖ヶ浦市出身。東京都在住。